

2025年3月27日

株式会社三菱 UFJ フィナンシャル・グループ
三菱 UFJ 信託銀行株式会社

AlbaCore Capital Group が新設したシニアダイレクトレンディングファンドに対する アブダビ投資庁と三菱 UFJ 信託銀行による出資について

株式会社三菱 UFJ フィナンシャル・グループ（代表執行役社長 亀澤 宏規^{かめざわ ひろのり}、以下 MUFG）および三菱 UFJ 信託銀行株式会社（取締役社長 長島 巖^{ながしま いわお}、以下 三菱 UFJ 信託銀行）傘下の欧州プライベートクレジット運用会社である AlbaCore Capital Group*（アルバコアキャピタルグループ、以下 AlbaCore）は、新たに欧州特化のシニアダイレクトレンディングファンドを立ち上げ（以下 本ファンド）、中東大手の政府系投資機関であるアブダビ投資庁（Abu Dhabi Investment Authority、以下 ADIA）傘下の会社と三菱 UFJ 信託銀行は、本ファンドにアンカー投資家として出資することを決定いたしました。

MUFG はグローバルアセットマネジメント事業を通じた持続的な成長、収益力の強化を掲げています。成長領域であるプライベート領域での運用機能の拡充を目指し、2023 年に AlbaCore を買収し、グローバルな運用力・商品力の強化に取り組んでまいりました。

本ファンドは AlbaCore の欧州企業の資本構造に関する豊富な知見を活かし、シニアダイレクトレンディングにおける分散したポートフォリオを構築することで、資産の保全と魅力的なリスク調整後リターンを提供することを目的としています。また、AlbaCore の徹底したボトムアップのファンダメンタルズ分析に基づき、欧州の主に中堅から大企業のシニアプライベートローンへの投資を行います。

本ファンドの新設にあたり、AlbaCore は ADIA と三菱 UFJ 信託銀行からの出資を含めて \$1.8 billion の運用可能資金を確保いたしました。また、この初期大口資金を活用して企業向け融資を早期に進めると共に、本ファンドの運用を通じて欧州プライベートクレジット領域において更にプレゼンスを高め、グローバルのお客様へより良い商品の提供に努めてまいります。

「三菱 UFJ 信託銀行は、このアンカー投資を通じて本ファンドを支援できることを嬉しく思います。この戦略的な取り組みは、MUFG のグローバルアセットマネジメント事業の成長戦略にも合致しており、プライベート商品拡充、ダイレクトレンディング分野での商品提供力をグローバルに強化してまいります」（三菱 UFJ 信託銀行 受託財産部門長 伊原 隆史）

「ADIA と三菱 UFJ 信託銀行から我々のシニアダイレクトレンディングファンドの一号ファンドへのコミットメントを獲得できたことは、市場の投資機会に対する魅力と、AlbaCore がこの機会を最大限に活用する優位な立場にあることを証明するものです」（AlbaCore のマネージングパートナー兼チーフインベストメントオフィサー デビッド・アレン）

「私たちは、このアンカー投資を通じて、欧州のプライベートクレジット専門運用マネージャーとして地位を確立している AlbaCore との関係性を更に強化する機会に恵まれました。AlbaCore のシニアダイレクトレンディングファンドは、急増する欧州企業のプライベートローンの需要に対して適切なソリューションを提供できる体制を整えています」（ADIA のプライベートエクイティ部門

エグゼクティブディレクター (ハマド・シャフワン・アルダハリ)

* AlbaCore は欧州におけるオルタナティブクレジットのスペシャリストとして、本ファンドを含むプライベートクレジットやローン担保証券 (CLO)、ストラクチャードクレジットなどを対象とした運用を行っています。AlbaCore は資産の保全に重点を置き、投資家に対して魅力的なリスク調整後リターンを生み出すことを目指しています。2024年12月末時点で、グローバルの年金基金、SWF、コンサルタント、保険会社、ファミリーオフィス等から AuM US\$9bn をお預かりしています。

以 上